

令和3年度

7会計を含む12件の議案を可決。

7会計予算総額 58億5,321万円
(一般会計予算40億8,484万円)

予算審査特別委員会

※質疑・応答は、要約し抜粋を記載しています。
掲載の順番は、第5次総合計画のまちづくり項目の順番です。



平野隆雄予算審査特別委員長

産業の再生による雇用の創出・次世代を担うリーダー等の育成

◎水産業、水産加工業

問 花田委員 製氷貯氷施設の管理委託費220万。氷の売り上げを除いた経費の内訳と今後見直しは行うのか。

答 委託料は、施設建設時直近3年間の販売実績を基にした見込み額を差し引いた維持管理に係る人件費、光熱水費等になる。管理委託料の見直しは、一定期間で見直すこと

になっている。

◎農業

問 杉村委員 熊や鹿の駆除の状況を知らせていただきたい。

答 熊については三岳、千軒地区で多く獲れている。鹿は全町的に獲れているが、やはり三岳、千軒地区が多い。

◎商工業、地場産品

問 溝部議長 地場産業開発研究会の実績を踏まえると、在り方について整理する段階と考えるがどうか。

答 協議会は従来、水産加工を中心にやっていたが、活動の幅が広くない。一定程度当初の目標を達成したと思うので、来年度予算までに整理できよう協議していく。

◎観光、交流

問 佐藤委員 九重部屋の夏

合宿が予定されているが、今の時点で部屋とは折衝されているのか。

答 九重部屋とは現時点では折衝出来ない。新型コロナウイルスにより相撲協会も大変厳しい状況があり、九重部屋からも感染者を出しているので連絡は控えている。3月場所が終わり、ある程度落ち着いたら時点で、親方と一度整理したいと考えている。

問 平沼委員 観光情報発信事業費、観光協会等の体制強化は、何が課題となっているのか。

答 観光協会の専属職員がない状態が続いており、商工会の会員を中心に活動しているが、人的体制をすぐには手当てできないため、少しコンパクトにしながら、若返りをはかれるよう協力していく。

町民の安心安全な暮らし

◎保健予防・健康づくり

問 平沼委員 吉岡温泉の整備計画について、町民、利用者の意見を反映させる考えがあるか伺う。また、入浴料等の見直しも検討する良いタイミングではないかと思うがどうか。



新築が検討されている吉岡温泉

答 今回はプロポーザル方式で行いたい。毎日利用されている人の意見を吸い上げる手法が良いと考える。時間の制約はあるが、しっかりと町としての思いをぶつけることが大事だ。

料金の見直しについても、検討する余地はあると考えるので、議論していきたい。

◎地域福祉

問 小鹿委員 高齢者の中には、大雪で屋根の雪下ろしを業者に依頼したくても、町の基準額4万円を超える経費が必要で利用できない実態がある。利用者に使い勝手の良い制度に見直すべきと思うが、考えを伺う。

答 重機等使用した場合の経費が高額になっていることは認識している。当初ここまでの大雪を想定していないため、今年状況等を検証し制度の見直しが必要と判断した

際は、新たな制度設計を行う必要があると考えている。

◎ごみ処理、リサイクル

問 平沼委員 福島町はごみの排出量が渡島でも突出している。これまでも減量化対策を行っているが効果が見えてこない中で、町民に理解してもらうためにも、啓発の方法等を見直す必要があると思うが、考えを伺う。

答 ごみの減量化については新たな段階に踏み込む必要がある。今後、人口が減り、財政規模が小さくなる中でいかに経費を削減していくかを自治体が競い合う時代になる。ごみの減量化を町民と真剣に議論していく必要があり、抜本的な対策に向けた第1歩を踏み出せる様検討していく。

豊かな環境と若者等の定住対策・子育て環境の充実

◎道路網

問 溝部議長 懇談会において、白符地区の住民から町道の側溝が猫の巣になっているとの意見があった。今回の町道整備で側溝に猫が入る可能性はないのか、付近の町道側溝への猫の侵入等の状況は把握しているか、苦情を受けているか伺う。

答 白符地区の猫の問題は聞いているが、町道に関する猫の苦情は受けていない。蓋の隙間から侵入することはあると思うが、特別な側溝を設置する予定はなく、猫については別に対応する必要があると考えている。

学び合い、
たくましい人を育てる

◎幼児教育、学校教育

問 平沼委員 福島商業高校の存続対策について、執行方針で、生徒確保の方策として全国募集とあるが、その手法等について伺う。

答 全国募集については、まず寮を建設して受け入れ体制を整備したい。

全国募集を行っている先進地で作っている全国協議会に参画し、地域留学フェスタやオンラインでの就学相談を活用する等、教育課程の充実と合わせて取り組んでいく。

問 平沼委員 執行方針において吉岡小学校の児童数が令和3年度9名になり、小学校の在り方について保護者や地域と協議していくとあるが、タイムスケジュールと協議の

内容について伺う。



吉岡小学校の授業の様子

答 吉岡小学校については、児童数が10人を切った際に何らかのアクションをとることで議論が推移してきた。6月頃に第1回目の協議を行った。アンケート等も行い、9月頃を目途に一定の方向性を見出しに行きたいと考えているが、廃校・統合ありきではなく、地域の意向をくみ取り、地域の意向に沿った吉岡小の在り方を考えていきたい。

◎芸術文化、文化財

問 小鹿委員 チロップ館運営の課題。旧白符小学校校舎も老朽化がかなり進んでいる。早急に移転するべきと考えるが、どうか。

答 このままの使用には大規模改修が必要と報告を受けている。建て替えは考えていないので、収蔵物の展示等については、道の駅や公共施設の活用でカバーすることを考え、ここ数年は修繕で対応していく。

協同のまちづくり・

行財政運営の充実

◎広報広聴

問 藤山委員 第2青函トンネルをPRする予算が計上されていない。町民からの関心と期待が高くなっており「のぼり」や「垂れ幕」を設置してはどうかとの声も聞かれるのでPR費を計上してはどうか。

答 第2青函トンネルのPRについては、町で構想を実現する会を立ち上げ、会を中心に機運を高めていくという考えがあるため、会の事業計画、事業予算で決定していくものと考えている。



役場庁舎のPR垂れ幕

◎財政運営

問 川村委員 固定資産税に
関連して。現況と登記簿上の
地目の相違について定期的な
調査は行っているのか。

答 担当者が都度確認し、窓
口等において指摘があった場
合には随時対応している。案
件等があった際には固定資産
評価委員会において整理して
いる。

問 佐藤委員 令和2年度に
滞納整理機構へ移管した滞納
税の結果は。現在、差し押さ
え等が行われているのか？

答 令和2年度の結果は、移
管金額473万8,768円
に対し、徴収金額389万6,
888円で、徴収率は82.
23%となっている。
差し押さえについては、こ
れまでに5件行われている。



ふるさと納税返礼品の一部
(返礼品は約100種類あります。)

問 木村委員 ふるさと納税
を伸ばしていくためには返礼
品の種類を増やす必要があ
る。町外で加工された町ゆか
りの商品を町の特産品として
出せないものか伺う。

答 町にゆかりの商品につい
ては、一部返礼品として出し
ている。国の通達で特産品の
定義が示されており、それに
沿ったものは取り扱いが可能
と考えているので、町内の業
者の協力を頂きながら返礼品
を増やしていきたいと考えて
いる。

令和3年度 各会計予算総額(前年対比) (単位：千円)

会計名	令和3年度	令和2年度	増減	増減率%
① 一般会計	4,084,846	3,703,478	381,368	10.3
② 国民健康保険特別会計	760,760	774,234	△13,474	△1.7
③ 介護保険特別会計	541,919	530,963	10,956	2.1
保険事業勘定	540,173	528,870	11,303	2.1
サービス事業勘定	1,746	2,093	△347	△16.6
④ 後期高齢者医療特別会計	71,897	69,500	2,397	3.4
⑤ 浄化槽整備特別会計	64,100	45,770	18,330	40.0
⑥ 国民健康保険診療所特別会計	93,224	84,831	8,393	9.9
⑦ 水道事業会計	236,473	313,136	△76,663	△24.5
7会計合計	5,853,219	5,521,912	331,307	6.0